

英語科より2年生のみなさんへ。

休校から10日あまり過ぎましたが、体調を整えつつ学習、生活を規則正しく過ごしているでしょうか？校舎からみなさんの声が消え、寂しくなりましたが、学校は新3年生に向けての準備をすすめています。

休業中は計画的に課題を学習することに加え、ターゲットなど自分で積極的に取り組んでください。プリント6項目目の「Eラーニング」についても自分に合わせて利用してください。保護者案内、説明会のプリントを再度、掲載しますのでまだの人はチャレンジしてみてください。学校が再開したら元気な笑顔が見れるのを楽しみにしています。

(2学年 英語科)

「ぎゅっとe」について

開発コンセプト

学習時間の絶対的な不足と集中的な学習の不足を補うため、大量の教材を集中的に学習し、徹底的に処理能力を向上させる。

開発の経緯と利用状況

広島市立大学の英語教育システムとして開発された。2002年には(財)広島市ひと・まちネットワーク(現・広島市未来都市創造財団)との共催による「インテンシブ英語学習プログラム」として開講され、2007年～2009年には文部科学省委託事業の指定を受けた「社会人の学び直し英語eラーニング講座」として、公民館等の生涯学習施設においても実施された。現在は「市大英語eラーニング講座」として、広島市立大学サテライトキャンパスや公民館等で実施されている。

参考資料

市民講座の受講者全体のTOEICスコアの変化

受講前	523.2点
受講後(2ヶ月)	595.5点

提供される学習プログラム

- ・リーディング(20題)
英文を読み、内容把握問題に答えます。内容を素早く読み取る力を養います。
- ・リスニング(720題)
TOEICに準じたリスニング問題を聞き、問題に答えます。英語の音声に素早く

反応する力を養います。

- ・ グラマー（200題）

TOEICに準じた文法問題に答えます。英語力の基礎を養います。

活用方法

- ・ インターネットに接続できる環境であれば、学校や自宅のコンピュータ、スマホなどから、取り組むことが可能。

Eラーニング「ぎゅっとe」の利用について

- 1) 自宅のスマホあるいはパソコンからアクセスする。
- 2) 説明用ビデオを見ながら、利用方法を確認する。

※説明用ビデオのアドレス

<http://ehalo.ecall-system.jp/hiroshima-c/>

- 3) Eラーニングのページにアクセスする。

※メニューページ

<https://gyuto-e.jp/funairi>

※登録名・パスワード は「学年・クラス・出席番号」
(例) 2年1組41番 生徒 →「2141」

- 4) パスワード設定画面で、パスワードを変換する。

※任意のパスワードを設定してください。

設定した新しいパスワードはあなたしか分かりません。忘れないように。

- 5) 好きな分野からレッツ・トライ！

(追記)

自宅でのスマホやパソコンでの利用が不可能な人は後で英語科に申し出てください。